

小山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	人間と科学Ⅱ（地理学Ⅱ）	
科目基礎情報							
科目番号	0026			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	使用しない。／授業の中で適宜指示する。						
担当教員	池田 和子						
到達目標							
1. 地理学の基本的な考え方を理解し、説明できる。 2. グローバルからローカルまでの重層的な地域スケールのなかで、自らがどのようにあるべきかを熟考できる。 3. 分野横断的な議論において自らの考えを整理し、説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	地理学の基本的な考え方を理解し、正確に説明できる。			地理学の基本的な考え方を理解し、説明できる。		地理学の基本的な考え方を理解し、説明できない。	
評価項目2	グローバルからローカルまでの重層的な地域スケールのなかで、自らがどのようにあるべきかを適格に熟考できる。			グローバルからローカルまでの重層的な地域スケールのなかで、自らがどのようにあるべきかを熟考できる。		グローバルからローカルまでの重層的な地域スケールのなかで、自らがどのようにあるべきかを熟考できない。	
評価項目3	分野横断的な議論において自らの考えを整理し、正確に説明できる。			分野横断的な議論において自らの考えを整理し、説明できる。		分野横断的な議論において自らの考えを整理し、説明できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	・論文の輪読を中心に行う。報告者以外の受講者も指示された文献を授業までに読み、自分なりに考えておくこと。						
授業の進め方・方法	・論文の輪読を中心に行う。報告者以外の受講者も指示された文献を授業までに読み、自分なりに考えておくこと。						
注意点	・シラバスの内容に変更があったときは、受講者に速やかに説明する。 ・必須ではないが、1年次に使用した地図帳があれば持参すること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	1 6. ガイダンス				
		2週	1 7. 地理学の視点 景観をとらえる				
		3週	1 8. 景観からの問い①				
		4週	1 9. 景観からの問い②				
		5週	2 0. 風土産業とは①				
		6週	2 1. 風土産業とは②				
		7週	2 2. 地理学の視点 分野横断的にとらえる				
		8週	2 3. 中間試験				
	4thQ	9週	2 4. 地場産業と経路依存①				
		10週	2 5. 地場産業と経路依存②				
		11週	2 6. 観光振興の一側面①				
		12週	2 7. 観光振興の一側面②				
		13週	2 8. 農林水産業地域の変容①				
		14週	2 9. 農林水産業地域の変容②				
		15週	3 0. 総括				
		16週	後期定期試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0